

安全衛生取組み

当社は昭和二五年四月に藤田溶接として創業し、バイクの修理から始まり昭和三八年一〇月フジタ自動車工業(株)として組織変更し現在主には産業機械を運搬する車輛をはじめ物流を通じて社会に貢献出来るよう様々なニーズに対応出来る各種トラックの荷台を製造販売する会社です。

事業拠点は香川県綾歌郡を本社とし、徳島に修理工場、新潟に製造工場があり現在全従業員数は一二二名を要する企業であります。

弊社の安全衛生管理活動の衛生面の取り組みとしましては、メンタルの不調による精神疾患者が全国的に年々増加傾向にあり、弊社でもメンタル

ヘルスを重要な課題として対策に取組んでいます。

メンタルヘルスについて講師を弊社に招き、ストレスチェックやストレスとの付き合い方や対策を講習で学ぶことによりうつ等の精神疾患を未然に防ぐように努めています。また、精神疾患の一

備の安全保全に关しましては会議に出席している人だけではなく社員一人一人にアンケートをとり、工具や作業環境の改善案を体験から出してもらい、工具のチェックシート項目の追加や安全な職場環境作りに取組んでいます。また、一人一人にアンケートを採ることに

は、事故を未然に防ぐ為に作業環境の整備はもちろん欠かせませんが、まずは一人一人が「常に」安全意識を持つ事が重要です。安全意識を無くさないように毎朝、所属部署毎に集まる朝礼で安全を呼びかけております。

次に安全面につきましては毎月の安全衛生会議の中で作業環境の改善、設備の安全保全、個人の安全意識向上の取り組みを行う為にお互い意見を

一見地味ではありますが、私達は重要な活動と捉え、日々明るく快適な職場を目指しています。

出し合い、災害の無い職場づくりを目指しています。作業環境の改善、設

フジタ自動車工業株式会社
衛生管理者 山口正樹